

学校評価 集計結果より

「進んで学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成」に向けて

令和6年1月
上野村立上野中学校

学校評価アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。
アンケート結果を基に項目ごとにまとめ、学校としての考えをお示しいたします。ご理解をいただくとともに、さらなるご協力を賜れば幸いです。

I 開かれた学校づくり **保護者：良好**

【保No.1・2】

授業参観や学校行事などでは、状況に応じてオンラインで学校と家庭をつなぎ、参観等の機会が保てるように努めました。また、学校だよりや学校 Web などを活用したり、うへのテレビや村広報に情報提供を行ったりして、学校の様子や生徒の頑張りが保護者や地域の皆様に伝わるようにしました。今後も、わかりやすい情報発信を心がけます。

II 確かな学力 **保護者：おおむね良好 生徒：おおむね良好**

【保No.5】・【生No.2】家庭学習について

家庭学習は、学習習慣を身に付けること、自主的・計画的に自己の課題に応じた学習に取り組む力を培うこと、基礎・基本の定着を徹底することを目的に、宿題を出したり、自主学習に取り組ませたりしています。アンケート結果を見ると88%の生徒が「学習の習慣が身に付いている」と回答していますが、「勉強時間が確保できている」と回答した保護者は81%にとどまっています。

今後も、基礎・基本の定着が図れるように、各学年に応じた家庭学習の進め方を丁寧に指導するとともに、自己の課題に応じて自主的・計画的に取り組ませることで、学習の質の向上と量の確保を図っていきます。

III 基本的な生活習慣・豊かな心

【保No.8】【生No.5】思いやりのある行動 **保護者：良好 生徒：良好**

本校では、道徳教育を柱にしながら、教育活動全体を通して思いやりのある生徒の育成に努めています。学校での様子を見ると、生徒は友達に対して優しい言葉がけをし、温かい態度で接しています。また、生徒会が中心となりあいさつや笑顔を大切にしながら活動に取り組んでいます。スクールカウンセラーの心の教室やカウンセリング、生活アンケート、日々のコミュニケーションを通して早期に問題を発見し、解決に努めています。

今後も、生徒に対しては相手の気持ちを考えながら行動することの大切さについて指導するとともに、自他を大切にできる生徒の育成を目指していきます。

IV 健康づくり

【保No.9】【生No.6】規則正しい生活 **保護者：おおむね良好 生徒：おおむね良好**

中学生の目安の睡眠時間は8時間30分～9時間程度とされています。しかし、夜11時以降に就寝すると回答した生徒が35%おり、睡眠時間の確保の観点から考えると心配です。睡眠時間を確保した上で、朝食がきちんをとれる時刻に起床できるように、家庭と連携を図りながら取り組んでいきます。

【保No.10】【生No.7】運動について **保護者：良好 生徒：良好**

本校は、体育の授業や部活動、火・金曜日の放課後に行うパワーアップタイムなどの活動を中心に生徒の体力増進に取り組んでいます。夏の大会後、部活動を引退する3年生も、パワーアップタイムを継続できるよう校時表を工夫し、体育の授業をさらに工夫・充実させ運動量の確保に努めたので、一定の成果が見られます。

V 安全確保 **保護者：良好 生徒：良好**

【保No.11・12】 【生No.8・9】 安全について

本校では、学期に1回の避難訓練、長期休業前の生活指導、部活終了後の下校指導などを行っています。これらを繰り返し行うことで、生徒に「自分の命は自分で守ろう」という意識が高まり、よりよい行動につながっています。

また、今年度から自転車で下校させるのが心配な天候の時や熱中症が心配される時期には、生徒が交通事故に遭わずに安全に下校できるようにスクールバスに乗れるようにしています。

今後も家庭と連携を図りながら、生徒が安全に生活できるようにしていきます。

VI 夢や希望 **保護者：良好 生徒：やや課題**

【保No.13】 【生No.11】 夢や希望について学級や家で話し合うなど、考えたことがあるか

小学校、中学校、高校、その後の進路や将来へのつながりを意識できるよう「キャリアパスポート」を活用した取組を行っています。「キャリアパスポート」では、中学生に伸ばしてほしい力として「人間形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応力」「キャリアプランニング能力」の4つを示し、学期ごとに自分のこれまでの取組や成長している姿を記録しています。また、生徒が記録した「キャリアパスポート」を定期的に家庭に持ち帰るようにし、将来の夢について親子で話し合うきっかけになればと考えています。しかし、アンケート結果を見ると、41%の生徒が「夢や希望について話し合ったり、考えたりすること」が不十分であったと答えており、課題となっています。

今後は、「キャリアパスポート」の活用の仕方をさらに工夫して、課題解決に向けて取り組んでいきます。また、キャリア教育の計画や目的を家庭や生徒自身にも明確に示し、諸活動と将来へのつながりをしっかりと意識させながら考えさせていきます。

VII 特色ある教育

【保No.15】 ・ 【生No.12・13】 良さを認め、褒め、伸ばす指導の推進

保護者：良好 生徒：おおむね良好

本校では、生徒のよさに目を向け、褒めて伸ばす指導を行っています。また、小規模校の利点を生かして、生徒一人一人の様子を丁寧に観察するようにし、情報交換を密に行いながら、よさを伸ばし、課題を改善できるよう職員全体で指導に当たっています。

今後も、学校行事や授業の中で生徒が活躍できる場面を設定するようにし、生徒の自己肯定感がさらに高まることを目指します。

【保No.17】 【生No.14】 読書について **保護者：おおむね良好 生徒：やや課題**

15分間の朝の読書活動を通して、少しずつではあるが読書が身近になってきています。しかし、日常生活が忙しい中学生にとって、家庭でも読書する時間を確保することが課題となっています。今後も家庭学習とのバランスを図りながら、読書活動を推進していきます。

【保No.18】 【生No.15】 縦割り班の活動 **保護者：良好 生徒：良好**

本校では、異学年の交流を図り、下級生、上級生という集団の中での立場や役割を自覚させながら豊かな人間関係を育むことを目的に団活動を柱とした縦割り班活動を行っています。今後もこの活動のさらなる充実を図ります。

【保No.19】 進路に関する情報提供 **保護者：やや課題**

今年度は、公立入試の仕組みが変わり学校としても状況を読みづらいところがありましたが、3年生だけでなく、1・2年生の生徒保護者にも多くの情報が発信できるよう努めます。

【保No.20】 【生No.16】 英語教育の充実 **保護者：良好 生徒：やや課題**

本校では、教科担当とALTがT・Tで授業を行うことで、英語への関心や英語力の向上を図っています。71%の生徒が、ALTと一緒に授業を行う中で、積極的にコミュニケーションを図ることができるようになってきていると回答しています。一方、英語でのコミュニケーションに苦手意識をもっている生徒もいます。今後も引き続き、ALTとの対話時間を増やすなどして、小学校6年間の外国語活動で培ってきた英語力をさらに伸ばせるように活動内容を充実させていきます。